

教育 かしま

第35号

発行日
平成30年7月15日
発行
鹿嶋市教育委員会
連絡先
鹿嶋市教育委員会 教育総務課
Tel.0299-82-2911 (内線532)

地域の特色ある教育活動を応援し、開かれた教育環境を推進するための情報を掲載していきます。

鹿島中学校が 文部科学大臣表彰受賞

平成30年度科学技術分野の文部科学大臣表彰において鹿島中学校が創意工夫育成功労学校賞を受賞しました。この賞は、科学技術分野において、児童・生徒の創意工夫の育成に顕著な成果をあげた小・中学校を対象に、文部

科学大臣が表彰するもので、今年度は全国で23校が受賞しました。

鹿島中学校の生徒は夏季休業中に、「科学研究作品」または「発明工夫」のいずれかに取り組み、茨城県児童生徒科学研究作品展及び茨城県発明工夫展に作品を出展しています。学校では生徒が主体的に研究に取り組むことができるよう積極的な支援を行い、毎年、地区展から県展への出品者や入賞者を多数輩出しています。

また、平成25年度より「科学の甲子園ジュニア県大会」で4年連続、学校賞を受賞し、平成28年度には、「げんでん財団学校賞」と「幡谷教育振興基金」の理科教育優秀校を受賞しました。このように特色ある取り組みを継続的に推進してきたことが認められ、今回の受賞となりました。



私たちが研究しました!

- しみず しゅん
◆3年 清水 旬君 (写真左から2番目)
研究テーマ:「紙飛行機が一番速くに飛べる角度」
内容:紙飛行機の発射角度を変え、飛び距離の違いについて
- もりさく ちさと
◆3年 森作 知里さん (写真右から3番目)
研究テーマ:「カイロの温まり方」
内容:酸素の量を変えて、カイロの発熱の変化について
- ◀鹿島中学校を代表して錦織市長、川村教育長へ受賞を報告

「訪問型家庭教育支援事業」実施中!! ~家庭教育支援チームがお伺いします~

<問合せ> 社会教育課
Tel: 0299-82-2911 (内217~219)

忙しい毎日の中で、子どもとのコミュニケーションやしつけに戸惑いや行き詰まりなど、一人で悩んだりすることはありませんか。そんな時、気軽に相談できる人が近くにいたら…。

家庭教育支援チームは、そんな皆さんの頑張りをもとに支え、不安や悩みがあればともに考え、地域とのつながりづくりをお手伝いします。

今年度、新しい取り組みとして、家庭教育支援チームが12月までの間、来年度小学校1年生になるお子さんをもつご家庭を市内全戸、訪問しています。

チーム員が訪問した際に、ご不在の場合には、「訪問票」を置かせていただきます。ご相談がある場合は、鹿嶋市教育委員会社会教育課に気軽にご連絡ください。

? 家庭教育支援とは? /

身近な地域で、子育てや家庭教育の相談にのったり、講座などの学習機会を提供したり、学校や地域、教育委員会などの行政機関と連携しながら、子育てや家庭教育をサポートする体制です。

? 家庭教育支援チーム員とは? /

家庭教育支援チーム員は、教員OB、民生委員・児童委員、家庭相談員OBなど8名で構成されています。また、すべてのチーム員が鹿嶋市で暮らす身近な方々です。

2019 茨城国体

鹿嶋市では今 機運醸成中！

2020 東京オリンピック パラリンピック

オリンピックが
鹿嶋市で開催！

県立カシマサッカースタジアムが2020年東京オリンピックのサッカー競技開催地に決定したことを契機に、鹿嶋市では**オリンピック・パラリンピック競技のトップアスリート**を「夢先生」として2か年計画で小・中学校へ派遣する「鹿嶋市オリンピック・パラリンピック教育推進事業」を実施しています。

5月28日 高松中学校
高松中学校へは北京五輪競泳男子400mリレー銅メダリストの**宮下純一さん**が「夢先生」として訪問しました。体育館で、生徒たちとゲームを通して交流を深めた後、教室に移動し、夢の実現について熱く語りました。授業の最後には、生徒たちの将来の夢について発表がありました。午後の「特別講演会」では、高松小学校5・6年生と保護者も加わり宮下さんの実体験を交えた力強いお話しに聞きいってました。

平成30年度は市内公立全中学校5校16クラスの2年生を対象に、「夢先生」との交流授業である「**夢の教室**」を実施します。あわせて各学校において、**全校生徒、保護者、地域の方々を対象にした「特別講演会」**を実施し、生徒、保護者、地域の方々为一体となり、オリンピック競技開催の機運醸成を図っていきます。子どもたちは、「夢先生」との交流で、**オリンピックを身近に感じるとともに、自分自身の将来の夢を思い描ききっかけを掴むこと**でしょう。また**夢に向かって努力することの大切さ、挫折や困難に直面してもそれを乗り越える力を学び、心の成長につながる**ことが期待されます。

6月14日・15日 平井中学校
平井中学校へはロンドン五輪競泳女子400mリレー銅メダリストの**加藤ゆかさん**と、鹿島アントラーズでも活躍した元プロサッカー選手の**深井正樹さん**が「夢先生」として訪問しました。14日に訪問した加藤さんは「特別講演会」で、「大きな夢をつくること。その夢に向かって目標設定すること。支えてくれる家族や仲間、周囲の人々に感謝の気持ちを持つことを大切にしてほしい。」と伝えました。深井さんは、15日に行われた「夢の教室」に登場しました。現役時代を彷彿とさせる華麗なりフティングや正確無比なロングパスを披露し、生徒達はトップアスリートのテクニックに魅了されていました。



▲ゲームといえど眼差しは真剣。宮下さんと生徒たち



◀見事なテクニックで生徒たちを魅了する深井さん

今後の派遣予定

| | |
|-----------------|-------|
| 7月17日(火)～19日(木) | 鹿島中学校 |
| 9月6日(木)・7日(金) | 鹿野中学校 |
| 9月13日(木)・14日(金) | 大野中学校 |

◆平成31年度 市内公立小学校12校◆



◀夢の教室を終えた加藤さんと2年C組の生徒たち

大会マスコット いばラッキー▼

「鹿嶋の元気 創出プロジェクト」

市内中学生精鋭によるプロジェクト

生徒たちは自ら考えたアイデアを精査し、事業化するためにプロジェクトを創り上げました。このプロジェクトを「鹿嶋の元気創出プロジェクト」と称し、国体開催まで様々な事業を実施していくことを目標としており、今後もこのプロジェクトから目が離せません。詳しいプロジェクトの内容については、順次紹介していきたいと思ひます。

◀プロジェクト始動をアピールする「スタートアッププロジェクト(5月17日)の様子

鹿嶋らしさ = 国体鹿嶋開催の成功

生徒たちは今、学校を飛び出し、自ら考えて実行するといった通常の学校生活では経験しない活動をしています。この経験は生徒たちにとって記憶に残るものとなるでしょう。また、他の学校の生徒や様々な人との出会いを通して得るものもたくさんあると考えています。これらの経験が生徒の成長につながるものと期待します。そして、**生徒たちが考える「鹿嶋らしさ」の実現が茨城国体鹿嶋市開催を成功に導くキーワード**になります。このプロジェクトがより大きな波となって市全体に波及し、市民総参加で茨城国体を盛り上げていけるよう、教育委員会も一緒になって全力で駆け抜けていきます。

初めての取り組み 光る生徒のアイデア

45年ぶりに茨城県で国体が開催されます。鹿嶋市ではサッカー競技が行われることから、**市内の公立・私立合わせて6つの中学校の生徒会と連携**して「鹿嶋市中学校生徒会連携事業プロジェクトチーム」を立ち上げました。茨城国体鹿嶋市開催に向けて、生徒たちは「学校」の垣根を越えて集い、話し合い、たくさんのアイデアを出し合いました。この「学校」の枠組みを超えて、生徒自ら企画・運営まで一貫して行う取り組みは、これまで国体を開催してきた先例においても例がなく、**鹿嶋市が初めて行く取り組み**です。



清真学園中学校
きくちひろと
3年 菊地大翔さん

PICK UP!

「「国体」について学ぶことからスタートし、自分たちのアイデアが形になっていくことに興味湧いた。」と落ち着いた様子で話してくれた菊地君。

「他の中学校の生徒とも積極的にコミュニケーションを取り、相手を知り、ミーティングを重ねるうちにアイデアがどんどん具体的になっていった。事業化が現実味を帯びてきて面白くなってきた。」とはにかみながらも真剣な眼差し。今後のプロジェクトの展開が楽しみです。

小中一貫校の取り組み 「高松小中スポーツフェスティバル」開催！

高松小学校・中学校に通う児童・生徒と一緒に活動する「高松小中スポーツフェスティバル」が5月2日（水）に高松中学校グラウンドにて開催されました。

これは、この4月からスタートした「高松小中一貫校」の取り組みの1つとして実施されたもので、当日は、小学生・中学生を縦に割振り、小中合同の3チームに分かれ、6つの種目で、協力しながらチーム対抗戦が行われました。中学3年生の室本君は「小中一緒に行う種目が楽しかった。一番楽しかったのはフラフープリレーで小学生との一体感を味わえた。小学生と接することに最初は戸惑いがあったが、すぐ慣れて、仲良くなることができた。」と話してくれました。

活動終了後には「楽しかった！」「合同のイベントがあったらまたやりたい！」など、たくさんの声を聞くことができました。開会式の時は小中学生それぞれ緊張した面持ちでしたが、閉会式の時にはお互いの距離がぐんと近くなり、笑顔がたくさんのイベントでした。次回の開催が楽しみです。



▲小中学生が一緒に行ったフラフープリレーの様子



▲大会マスコット
いきいきゆめダンサー

自分を超える！ 小学校陸上記録会

平成30年度鹿嶋市教育会小学校陸上記録会が5月17日（木）新日鐵住金グラウンドで行われ、市内の小学5・6年生が一同に会し、種目ごとに日ごろの練習の成果を発揮しました。

児童たちは自分のベストの記録を残そうと、全力で競技に取り組んでいました。会場では嬉しそうな顔、悔しそうな顔がたくさん見られました。良い記録が出ると、みんなで拍手をして選手をたたえ、学校を超えての交流が見られました。



また、学級対抗の4×100mリレーでは、走る選手の姿に応援する会場の人達が一気となって声援を送り、盛り上がりを見せていました。

▲バトンを繋ぎ駆け抜ける
4×100mリレー

「いきいきゆめダンス」が 披露されました

開催500日に迫った「いきいき茨城ゆめ国体」を盛り上げようと、開会式では、5・6年生（約1,100人）と先生も一緒になって「いきいきゆめダンス」を踊りました。

みんなで踊るダンスはシンクロしていて圧巻だったラッキー！



中央図書館 開館時間の拡大について



中央図書館では、今年度の7月・8月・9月の土曜・日曜日の開館時間を早め、午前9時から開館します。

開館時間：午前9時～午後6時

今年度、試行的に実施します。皆様のご来館をお待ちしています。

※大野分館は通常どおり午前10時開館となります。

<問合せ> 鹿嶋市立中央図書館 大野分館
Tel: 0299-83-2510 Tel: 0299-69-1114

市内幼・小・中学校の ブロック塀について

6月18日に発生した大阪府北部地震でプールに設置されていたブロック塀が倒れ、女児が犠牲となった事故を受けて、鹿嶋市では同日に市内の各小中学校のブロック塀を点検し、最も危険性が高い中野東小学校のブロック塀の部分撤去を決定、7月7日・8日に完了しました。今後も倒壊の危険性がある塀から順に部分撤去を行っていきます。



▲ブロック塀を点検する職員と川村教育長

<問合せ> 教育総務課
Tel: 0299-82-2911 (内532~534)